

震災
伝承施設を
巡る

1 DAY モデルコース



岩手、宮城、福島震災伝承施設を
日帰り巡るモデルコースをご紹介します。
水族館や商業施設などに立ち寄り
復興後の姿も知りながら、
充実した学びの時間を過ごそう。

巡り方アドバイス

- 1 複数の施設を巡るなら車がオススメ**
鉄道やバスなどの場合、広域路線は本数が限定されてしまうため、複数の施設を巡るなら車が最適。レンタカーの場合は事前予約がベター。
- 2 ランチスポットは事前にチェック!**
食事・休憩処は事前にチェックしておくこと、効率的に回れる。海鮮料理の人気店や眺めのいいカフェなど、気になる店に立ち寄りよう。
※モデルコースは食事・休憩処を含まないルート・時間で作成しています
- 3 時間に余裕があれば 周辺の観光も楽しもう**
震災伝承施設の周辺にある人気の観光地と組み合わせるのもオススメ。歴史や文化、グルメなどにも触れて、各地の魅力を体感しよう。

Course A
震災遺構とリアス海岸を巡るコース
岩手県内陸部の遠野市からスタートし、岩手県沿岸部の釜石市、大槌町、宮古市へ。各地の風土を感じながら、資料館や遺構を見学しよう。

13:00 11km・15分
3 山元町震災遺構 中浜小学校 P 85
震災・津波の痕跡を保存し、公開している。語り部ガイドの解説を聞きながら見学も可能(事前予約制)。
所要1時間

11:15 5km・10分
2 いのちをつなぐ 未来館 P 41
釜石市最大の被害を受けた鶴住居地区にある施設。「金石折りのパーク(P40)」に隣接し、語り部プログラムも充実。
所要1時間

12:30 53km・45分
3 大槌町 文化交流センター おしやっち P 38
1階では震災前の町並みの模型を展示。2階の震災伝承展示室ではタブレット端末で震災後の町の様子を知ることができる。
所要1時間

14:15 8km・15分
4 津波遺構 たろう観光ホテル P 32
東日本大震災で高さ17mを超える津波の被害を受けた遺構。2階までは柱だけが残り、津波の恐ろしさを感じられる。
所要1時間

Course D
震災以前と震災当時の記録をたどるコース
宮城県仙台市から名取市、山元町、福島県相馬市へ南下。震災遺構と震災前の町の様子を紹介する。折念館を巡り、災害への備えを考えよう。

10:00 33km・40分
1 震災遺構 仙台市立 荒浜小学校 P 78
津波から児童や住民320人の命を守った校舎を公開し、震災の教訓と地域の記憶を伝えていく。
所要1時間

11:15 18km・25分
2 東松島市 東日本大震災復興折念公園 P 69
津波被災した旧野蒜駅のプラットホームを震災遺構として保存・公開。旧野蒜駅を改修した震災復興伝承館などもある。
所要20分

13:00 14km・25分
3 石巻市震災遺構 門脇小学校 P 62
津波で流された車などから引火し津波火災が発生。その痕跡が残る震災遺構や、被災した車両のほか、展示館で映像も見られる。
所要1時間

14:15 14km・25分
4 シーパルピア女川
女川駅と女川港を結ぶ遊歩道沿いにある商業施設で、29店舗が軒を連ねる。所要1時間
P 114 D 3
〒0225-2481
宮城県女川町女川2-60 JR女川駅からすぐ 店舗により異なる 町営無料駐車場あり

Course B
被災から復興までの道のりがわかるコース
宮城県北東部の南三陸町と気仙沼市、岩手県南東部の陸前高田市と大船渡市を回り、津波の威力と被災地域の復興の状況を知る。

11:00 28km・30分
1 南三陸町東日本大震災伝承館 南三陸311メモリアル P 57
被災物資を展示する展示ギャラリーや、地域住民の証言映像をもとに命を守るための備えを考えるラーニングプログラムなどがある。
所要1時間

12:30 24km・30分
2 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 P 56
被災当時の姿で保存整備された気仙沼向洋高校の旧校舎が見学可能。震災伝承館では被災の様子、復興の歩みを学べる。
所要1時間

14:00 14km・20分
3 東日本大震災津波伝承館 (いわてTSUNAMIメモリアル) P 46
「命を守り、海と大地と共に生きる」がテーマ。資料などを通して津波災害の事実を知り、自然との共存について改めて考えよう。
所要1時間

15:20 52km・60分
4 キャッセン大船渡
大船渡市中心部にある商業施設。スマホ片手にゲーム感覚で防災を学べるコンテンツも体験できる。
所要1時間
〒021-9227-910
〒021-1414
宮城県大船渡市大船渡町字野々田12-33 JR大船渡駅から徒歩2分 店舗により異なる

Course E
津波・原子力災害からの再生を知るコース
福島県いわき市から富岡町、双葉町、浪江町、南相馬市へ。津波・原子力災害により被害を受けた地域の復興の取組みを学ぶ。

10:00 15km・20分
1 アクアマリン なくしま P 106
東日本大震災で9割の展示生物を失った。再オープンまでの道のりを紹介する団体向けのプログラムも実施。
所要1時間30分

12:30 4km・7分
2 ふたばいんふお P 99
福島県浜通りの6町2村からなる双葉郡の総合インフォメーションセンター。8町村の現状を共有・発信している。
所要30分

13:20 15km・20分
3 東日本大震災・原子力災害伝承館 P 96
東日本大震災と原子力災害といった甚大な複合災害に関する記録や資料を収集・保存・研究・展示している。
所要1時間

14:30 22km・30分
4 震災遺構 浪江町立 請戸小学校 P 95
浪江町の沿岸部にある小学校で、福島県内唯一の震災遺構当時のまま保存された校舎から津波の威力がわかる。
所要1時間

16:00 4km・7分
5 道の駅 南相馬
国道6号沿いに位置。震災時には緊急車両などの駐車基地として利用された。所要1時間
〒024-2651-00
〒024-2651-00
宮城県南相馬市原町区高見町2-30-1 JR原町駅から車で5分 店舗により異なる

写真提供：南三陸町